

SKAGWAY

スキャグウェイ

ゴールドラッシュで生まれた町スキャグウェイは山に囲まれています。1887年、キャプテン ウィリアム ビリームアーが船でこの地に辿り着いた時からこの町にもゴールドラッシュ・フィーバーが始まり、町には次々と金を掘り当てようと船で人が集まりました。その為、当時の町には犯罪が絶えず、中でもこの町の歴史に悪名高き男として残っているのが、通称“ソーピー・スミス”です。スキャグウェイの町を自分の町のように扱い、金鉱で儲けた人々や善良な市民からお金を巻き上げ私腹をこやしたこの男の名は、今も町の色々なところで耳にします。ソーピー・スミスは町を立て直そうと立ち上がった男フランク・レイドとの決闘に敗れこの世を去りましたが、町はずれにある墓地には今も彼の墓とその記念碑を見ることができます。

その後、1898年にマイケル・ヘンリーという人物によって鉄道が引かれ町の人々の生活が楽になったのも束の間、ゴールドラッシュのブームが去り、町も急速に衰えました。一時は2万人を超えた人口も現在は冬は800人、夏は1600人となっています。町の中心街は僅か4ブロックのエリアでメインストリートはフェリーターミナルから続くブロードウェイ通りです。

アラスカの中で最も当時の雰囲気を留める町とも言われ、華やかな頃の面影を再現させ年間15万人の観光客を楽しませています。

人口： 800人

気候： 夏の平均気温は15℃から20℃。風の強い日が多い。年間降雨量は約660ミリ
夏の日照時間は16時間から18時間

☆スキャグウェイの見所：

クロンダイク・ゴールドラッシュ国立歴史公園案内所

Klondike Gold Rush National Historic Park & Visitor Center

:(2nd Ave.とBroadway St.の角) 1898年に建てられた建物。

ゴールドラッシュ・セメタリー（墓地） Gold Rush Cemetary : (State St.を1.6km位行ったところ)

1890年代の荒くれガンマン、ソーピー・スミスとフランク・レイドのお墓がある。

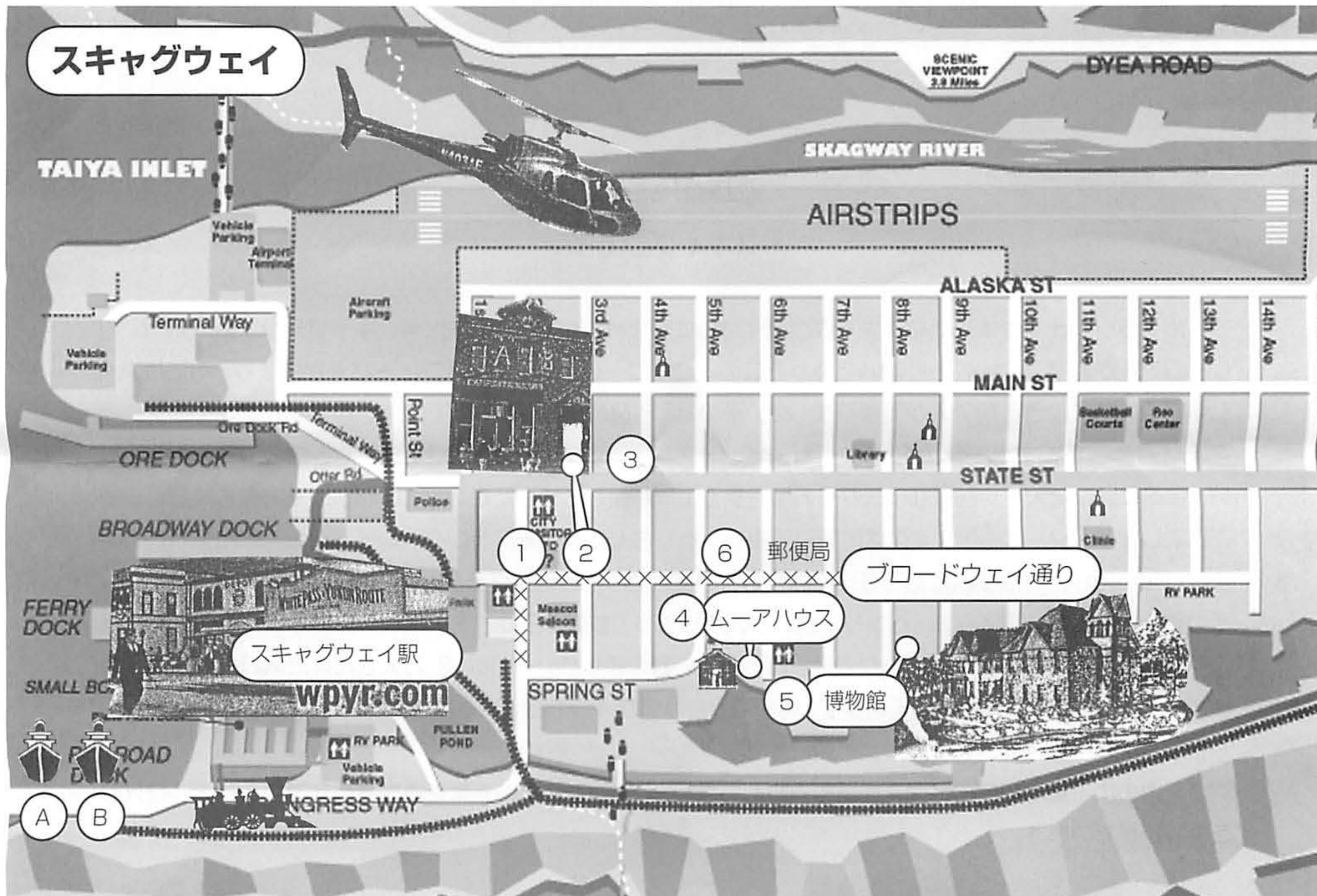
イーグルス・ホール Eagles Hall:(6th Ave.とBroadway St.の角)

ゴールドラッシュ時代のソーピー・スミスを主人公にしたミュージカル仕立てのショーを上映

スキャグウェイ展望台 Skagway Overlook:

町中からDyea Roadを10km弱行ったところにある。スキャグウェイの町と港が見える。

スキャグウェイ



- * プリンセス船はAまたはBに停泊します。
- * 港から商店街まで徒歩15～20分。
- * 商店街通り（ブロードウェイ通り）は西部劇の舞台のような通り。
- * 風の強い町です。特に港は風の通り道です。
- * 路には、ストリートNo.の標識有り。
- * ××××印は商店街通り。

スキャグウェイ駅：ビジターセンターと、左隣に一攫千金を狙う人々の当時の様子がわかる展示室（無料）があります。

1：レッドオニオンサルーン：ゴールドラッシュ当時の娼婦風衣装のウエイトレスが有名なサロン。

2：ビジターセンター：ゴールドラッシュ時代は金鉱掘の集会所だった。今は流木を利用した外壁が有名。

3：スーパーマーケット：興味ある方はどうぞ。

4：ムーアハウス：ブロードウェイ通りから少し離れた場所の広場には、この地にスチームボートで最初に来てきたと言うムーア大佐と彼の息子が建てた小さな丸太小屋の別荘があります。（外から見るのみ）

5：スキャグウェイ博物館：市役所としてお城風に改造された昔の建物。

1階はトレイルオブ98博物館。ゴールドラッシュ当時の生活やアラスカ先住民の文化を知ることができる。
入場料2ドル

6：Museum：店の名前は「Corrington」ブロードウェイ通りの角にある。

入口は土産物屋になっていますが、奥に興味深いミュージアムがあります。

ゴールドラッシュ当時の品が多く展示されています。

無料ですのでお立ち寄り下さい。店の奥に行くとミュージアム入口があります。